



自治体担当者向け  
勉強会

# 『こどもまんなか社会』を SDGs× 公民連携 × 放課後でつくろう！



こども基本法の施行、こども家庭庁の発足を迎え、各自治体で「こどもまんなか社会」の取り組みが求められています。そして、子どもを起点とした社会づくりには、地域人材・企業・NPO など様々なセクターによる協力が欠かせません。今回は、子どもを中心として、様々な人と共に事業を行ってきた各市町村の実践事例をご紹介します。「こどもまんなか社会」の実現に向けて、どのようなことができるのかを学び合い、ヒントを持ち帰っていただけるような勉強会を開催します。

## こんな自治体担当者におすすめ！

- 👉 地域企業や NPO との公民連携・SDGs・まちづくりの課題を解決したい政策企画・地方創生・SDGs 担当者
- 👉 地域産業の未来を次世代に繋ぎたい産業振興・商工労政担当者
- 👉 地域を活かした放課後事業を行っていききたい教育委員会や放課後児童健全育成事業・放課後子ども教室推進事業 担当者

## 勉強会内容 1 日目

地域のものづくり企業と共に子どもにクリエイティブな体験ができる大阪府・八尾市「みせるばやお」の創設に携わったゲストを迎え、子どもとつくる SDGs、公民連携、産業振興、まちづくりについて考えます。



放課後 NPO アフタースクール  
代表理事  
平岩 国泰



株式会社友安製作所  
ソーシャルデザイン部担当執行役員  
松尾 泰貴 様



木村石鹸工業株式会社  
代表取締役  
木村 祥一郎 様

## 勉強会内容 2 日目

地域の方と共に、様々な形で放課後の居場所づくりを行っている自治体の職員をゲストとして迎え、実践事例をもとに、地域ぐるみで子どもたちの成長を支える方法について学びを深めていきます。



南あわじ市教育委員会  
体育青少年課 係長  
柏木 映理子 様



橿葉町 地域学校協働センター長  
兼 指導主事  
猿渡 智衛 様

Day 1

地域企業連携 編

6.22 木

15:00

17:00

子どもとつくる

地域の産業・公民連携・SDGs

定員  
30名

Day 2

放課後現場 編

7.19 水

15:00

17:00

実践事例から考える

地域を活かした放課後のつくり方

定員  
30名

※両日の参加も可能です

## ところ

### エル・おおさか（大阪府立労働センター）

〒540-0031 大阪市中央区北浜東 3-14

#### アクセス

Osaka Metro 谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅より西へ 300m

Osaka Metro 堺筋線・京阪電鉄「北浜」駅より東へ 500m

## お申し込み

お申し込みは 下記 URL または 2次元コードから

お申し込み締切：開催日の各 1 週間前まで

<https://onl.sc/CinS2Hv>



## 主催

特定非営利活動法人 放課後 NPO アフタースクール

## 助成

パークレイズ証券株式会社

## お問い合わせ

放課後 NPO アフタースクール関西事務所 自治体連携担当

Mail : [kansai@npoafterschool.org](mailto:kansai@npoafterschool.org)

Tel : 06-7222-3919

## Day1 地域企業連携 編

# 子どもとつくる 地域の産業・公民連携・SDGs

2023年6月22日(木) 15:00 ▶ 17:00

地域のSDGs、公民連携、産業振興を進めたい自治体担当者や地域の企業にとって、将来の地域・社会を共につくる子どもたちとの交流は双方にとって望ましいものです。自治体の様々な取り組みの下、子どもと企業がつながり、持続可能性の高い地域社会を作っていくために、必要なものはなんのでしょうか？地域のものづくり企業と共にクリエイティブな体験ができる「みせるばやお」を創設した大阪府八尾市の関係者をお呼びし、地方自治体、地域企業それぞれの立場から、このテーマについて考えていきます。

### 事例紹介

#### ■ こども家庭庁の動向と子どもに社会の力が必要な理由

登壇者 平岩 国泰 (放課後 NPO アフタースクール代表理事)

#### ■ 「大阪府・八尾市みせるばやお」にみるこどもと盛り上げる地域産業

登壇者 松尾 泰貴 様 (株式会社友安製作所 ソーシャルデザイン部担当執行役員)  
木村 祥一郎 様 (木村石鹼工業株式会社 代表取締役)

### 交流タイム

- 登壇者・参加者を交えたグループディスカッション
- 登壇者によるパネルディスカッション・質疑応答
- 登壇者・参加者による交流タイム (名刺交換など)

## こんな方におすすめ

- 👉 地域企業やNPOとの公民連携・SDGs・まちづくりの課題を解決したい政策企画・地方創生・SDGs担当者
- 👉 地域産業の未来を次世代に繋ぎたい産業振興・商工労政担当者



### 平岩 国泰 放課後 NPO アフタースクール代表理事

1996年株式会社丸井入社、経営企画・人事を担当。長女の誕生をきっかけに、2005年放課後 NPO アフタースクールの活動を開始。グッドデザイン賞他各種受賞。2013年より文部科学省中央教育審議会専門委員。2017年より渋谷区教育委員。2019年より新渡戸文化学園理事長。



### 松尾 泰貴 様 株式会社友安製作所 ソーシャルデザイン部担当執行役員

2008年八尾市入庁、秘書課に配属後、産業政策課にて政策立案、次世代経営者養成等に従事。経済産業省近畿経済産業局に出向し、ベンチャー政策に携わった後、市に戻り、みせるばやお事業を立ち上げ。現在は、企業人としてまちづくりのプロデュースを行う。『地方公務員が本当にすごい!と思う地方公務員アワード』2019選出。



### 木村 祥一郎 様 木村石鹼工業株式会社 代表取締役 株式会社みせるばやお 代表取締役社長

1995年IT企業を立ち上げ18年間、商品開発やマーケティングを担当。2013年家業である木村石鹼工業株式会社へ。2016年4代目社長に就任し、稟議書の廃止や「自己申告型給与制度」の導入、社員自らが組織づくりを行う「じぶんプロジェクト」等、自律型組織改革を目指している。

## Day2 放課後現場 編

# 実践事例から考える 地域を活かした放課後のつくり方

2023年7月19日(水) 15:00 ▶ 17:00

放課後の子どもの居場所である学童保育・放課後子ども教室において、「体験活動」や「関わる人材」について課題を抱えているという声が多く聞かれます。各地域の事情も異なり、なかなか正解をすぐに導き出すことは難しい課題ではありますが、今回は、「地域を活かす」「地域と共に」という視点から、参考となる実践事例を行っているゲストよりお話をいただき、課題解決の一助となりえるよう、皆さんで学びを深めていきます。

### 事例紹介

#### ■ 実践事例紹介 南あわじ市：地域と協働した体験活動

登壇者 柏木 映理子 様 (南あわじ市教育委員会 体育青少年課 係長)

#### ■ 実践事例紹介 檜葉町/鎌倉市：放課後にかかわる人材

登壇者 猿渡 智衛 様 (檜葉町 地域学校協働センター長 兼 指導主事)

### 交流タイム

- 登壇者・参加者を交えたグループディスカッション
- 登壇者・参加者による交流タイム (名刺交換など)

## こんな方におすすめ

- 👉 地域を活かした放課後事業を行っていききたい教育委員会や放課後児童健全育成事業・放課後子ども教室推進事業 ご担当者



### 柏木 映理子 様 南あわじ市教育委員会 体育青少年課 係長

1998年入庁。住民課、総合窓口センターで戸籍・窓口事務を約10年。育休3年。2015年度から子育て支援課で少子対策事業を担当。2018年から体育青少年課で放課後児童健全育成事業(学童保育)、アフタースクール事業、アジア国際子ども映画祭等、青少年育成事業を担当。



### 猿渡 智衛 様 檜葉町 地域学校協働センター長 兼 指導主事

大学院では横浜市や名古屋市など政令市の放課後事業を研究し、博士号を取得。文科省などの委員を務め、青森県や横浜市の子ども教室を立ち上げる。12年間の小学校教員を経て、文科省に出向し、復興教育担当として、被災地での放課後事業を推進。現在に至る。また、鎌倉市の放課後かまくらっ子推進参与も務めている。